



報道機関 御中

令和4年12月8日(木)午後3時発表

射水市記者発表資料

件名	スポ GOMI 甲子園 2022 富山県大会優勝チーム市長表敬訪問 について (担当 農林水産課水産係)
----	--

概要について

県内高校生を対象に、ゴミ拾いを競技化した「スポ GOMI 甲子園 2022」富山県大会優勝チーム（小杉高校生徒会チーム「あざまんじゅう」）が市長に表敬訪問されます。

※詳細については別添資料のとおり

- | | | | |
|---|-----|---------------|--------|
| 1 | 日 時 | 令和4年12月14日(水) | 午後2時より |
| 2 | 場 所 | 射水市庁舎 | 市長室 |

問合せ先

担当

産業経済部農林水産課（大島分庁舎）

水産係 山本

電話 0766-51-6677

携帯 090-3298-5999



令和4年10月吉日

射水市長 夏野 元志 様

日本財団「海と日本プロジェクト」スポ GOMI 甲子園 2022
実行委員長 馬見塚健一
(公 印 省 略)

スポ GOMI 甲子園 2022 富山県大会優勝チーム 表敬訪問
(依頼)

秋晴の候、貴職におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より地域の環境問題および海洋ごみ問題教育に取り組まれておりますことに敬意を表します。

さて、日本財団では、国民一人ひとりが海洋ごみの問題を自分ごと化し、“これ以上、海にごみを出さない”という社会全体の意識を向上させていくことを目標に、「海と日本プロジェクト CHANGE FOR THE BLUE」を推進しています。

その一環として実施される「スポ GOMI 甲子園」は、ゴミ拾いにスポーツ的なルールを盛り込んだもので、高校生が3人1組のチームを組み、制限時間60分で予め定められたエリア内のゴミを拾い、その質と量をポイントで競い合う、地球で最も優しいスポーツです。

大会は全国で予選大会を開催し、各予選大会で優勝したチームが、東京で開催される決勝大会に進出します。第1回大会が2019年に全国25エリアで開催され、2020年には全国27エリア、2021年には全国30エリア、そして今年は全国35エリアで開催され、約1500人の高校生の参加が予想されます。

富山県大会は、9月17日(土)富山市のユウタウン総曲輪・ウエストプラザで開催し、結果、小杉高校のチーム「あざまんじゅう」が昨年度に引き続き、2回目の優勝を果たし、12月26日(月)東京で行われる全国大会に出場します。

つきましては、「スポ GOMI 甲子園 2022」富山県大会優勝チームに、射水市長に表敬訪問をさせていただきたく存じます。

ご多忙の折恐縮ですが、表敬訪問の受け入れのための日程調整につきまして、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

お問合せ先
CHANGE FOR THE BLUE in 富山実行委員会
(富山テレビ放送株式会社内) 秋本 翔太
076-492-7105 akimoto@bbt.co.jp

2022年9月21日



報道関係者各位

一般社団法人ソーシャルスポーツファウンデーション

『スポGOMI甲子園・富山県大会』を開催

激闘を制したのは、あざまんじゅう！

当日は参加者全54人で、40Kgのごみを集めました！

2022年9月17日（土）

一般社団法人ソーシャルスポーツファウンデーションは、3人1組のチームを結成した15～18歳の高校生たち全18チームが、制限時間60分の中で規定エリア内のごみを拾い、その質と量をポイントで競う『スポGOMI甲子園2022・富山県大会』を9月17日（土）に開催いたしました。

このイベントは、日本財団が推進する海洋ごみ対策事業「海と日本プロジェクト・CHANGE FOR THE BLUE」の一環で開催するものです。



